

“モバチュウ”って何だ!?

—— ネット中継で広がる「障がい者スポーツ」の醍醐味

それまで詳しく知らなかった競技でも、プレイの迫力やゲームの緻密さを目の当りにすると自ずと引き込まれてしまう。スポーツファンなら誰もが味わう観戦の興奮を障がい者スポーツから感じてもらおう試みが始まっている。NPO法人STANDが運営する「モバチュウ」がそれ。

モバチュウとは、ケータイやビデオカメラ、Webカメラなどのモバイル機器を使って行うインターネット上のライブ中継の略称。これまでに電動車いすサッカーや車いすバスケットボール、国枝慎吾選手が出演する車いすテニスの国際大会など、多彩な種目がネット上で生中継されてきた。

「きっかけは、車いすサッカーの地方ブロック大会で優勝した友人が全国大会には行かない」と言ったことから。外泊と長距離移動を医師から制限されていたためです。彼に試合を見てもらいたいと手探りで始めた中継が、多くの方の目にとまり喜ばれるようになりました」（NPO法人STAND副代表の伊藤数子さん）。

生中継や録画を放映するホーム

ページには、応援メッセージの送信もできる。携帯カメラによる選手インタビューは、試合後の肉声がダイレクトに伝わる」と人気のコンテンツだ。選手の家族などから「中継を励みにしている」と感謝の声も届く。

昨年はモバイルを利用した先進的な試みとして「モバイルプロジェクトアワード2009」を受賞。さらにスポーツとしての面白さや技術を掘り下げたWebサイト「挑戦者たち」を、スポーツジャーナリストの二宮清純氏らの協力のもと立ち上げた。「障がいを持つ子どもでも、将来の夢はアスリート」と言えるような、スポーツの可能性を映像で伝えたい」（伊藤さん）。

とにかく見る者を圧倒する障がい者スポーツの迫力。観ないままではいるなんて相当もったいない!!!



NPO法人STANDの運営する情報サイト
 ●挑戦者たち
<http://www.challengers.tv/>
 ...サイト内に「モバチュウ」「アスリート・ビレッジ」等のコンテンツがリンクされています。



企業と協力したNEC×STAND事業では、車いすテニス大会の生中継を実施

写真提供/NPO法人STAND